

92. 高崎山前歩道橋



DATA

所在地 大分市神崎
 設計者 大分市
 橋長：133.70m 幅員：5.00m
 高さ：31.50m/22.50m
 橋種 2径間連続吊り形式鋼床版箱桁

概要

別大国道（国道10号）に架かる歩道橋は、海側施設（うみたまご・おさる館）と山側施設（高崎山自然動物公園）の歩行者動線の確保を目的に整備された吊り形式の橋梁です。

主塔部の形式は大分市内からみる由布・鶴見の山並みをデザインのモチーフとしており、主塔部の青色については（近くの山々は濃く、遠くの山々は薄く見えることから）遠近感を感じられるよう少しだけ色を変えています。

歩道橋から眺める別府湾の美しさに加え、2010年からは別大マラソンのスタート地点となり、マラソン応援の絶好のポジションにもなっています。

※主塔部の「青色」と桁部の「オレンジ色」は2002年ワールドカップの「おもてなしカラー」として主要施設を装飾したことから採用された色である。

MAP

